

**最寄りの駅にご注目ください 永平寺町区間11駅 1月~12月乗車人員** (人)

駅名	令和3年	令和4年	比較	駅名	令和3年	令和4年	比較
観音町	105,189	106,756	1,567	光明寺	2,964	2,498	△466
松岡	51,449	53,959	2,510	轟	15,071	14,789	△282
志比堺	5,061	4,780	△281	越前野中	5,583	5,907	324
永平寺口	60,627	63,752	3,125	山王	17,940	20,530	2,590
下志比	13,110	15,025	1,915	越前竹原	15,306	18,620	3,314
				小舟渡	2,053	2,505	452
令和3年1月~12月	294,353人			次世代の子ども達のためにも、一人一人が1回でも多く乗りましょう。実行あるのみ！			
令和4年1月~12月	309,121人						
	14,768人増加						

~緑の山と九頭竜川に囲まれた清流の里~ お米も魚もお酒もとってもおいしいよ、是非おいで下さい

# 福井県 永平寺町 えちぜん鉄道 サポート会報

開通20周年 第17号 令和5年4月(卯どし)

## 沿線住民みんなでサポート『乗って残そう』えちぜん鉄道

長いコロナ禍の影響で、当サポート会の活動も残念ながら自粛してきました。ようやく収束の兆しが見え始めホッとしています。

今年は社名「えちぜん鉄道」として開業し20周年を迎えます。住民必死の活動で残した電車です。住民の役割は「乗って残す」こと。当サポート会も行事を再開し、活気を取り戻したいとはりきっています。どんどんサポート会に入会し、快適な電車に乗って出かけましょう。

**乗って楽しいカード!**

**3/1より受付開始していますよ**

会員証(ポイントカード付)は有人駅で発行します。すぐに使えます!

**3/1より受付開始していますよ**

**えちてつサポーターズクラブ会員募集中!**

運賃の割引き・電車に乗るたびにポイント進呈!! (ポイントは次年度への持ち越しもできます)

**今年目標 1,000人以上 お待ちしております**

**会費**

- ★個人会員(定期券ご購入の方は免除) 年額1,000円/人
- ★ファミリー会員(個人会員の同居家族) 年額500円/人

**会員特典**

- ★普通運賃 **1割引**
- ★一日フリーきっぷ(通常1000円)が **割引に!!**
- ★乗車ごとに1ポイント・往復2ポイント進呈(定期券は対象外)
- ★加盟店でサービス提供(割引やお土産など)
- ★えち鉄ツアー参加料の割引

**サポーターズクラブ各市町別会員数**

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
永平寺	772人	689人	646人
福井	750人	710人	685人
勝山	551人	451人	441人
坂井	587人	534人	533人
あわら	261人	247人	228人

**お申込み**

- ★最寄りの有人駅(会員証を即日発行) 永平寺口駅(終日) 松岡駅(平日のみ) 観音町駅(平日朝夕のみ)
- ★永平寺町役場(会員証を後日郵送) 本庁総合政策課☎61-3942 永平寺支所☎63-3111 上志比支所☎64-2211

**総合政策課内公共交通対策室へえち鉄関連事業のお知らせ**

**★通学定期券助成事業**  
通学定期券購入費の2割を助成します。駅(有人駅)の窓口で申請して下さい。割引後の金額で購入できます。

**★レンタサイクルのある駅**  
・松岡駅 6台 ・永平寺口駅 3台

**★パーク&ライド駐車場をご利用下さい**  
通勤やお買い物の際、ぜひこのパーク・アンド・ライド駐車場に車を止め、えちぜん鉄道をご利用ください。(駐車場の有る駅)

- ◆観音町駅 24台 ◆永平寺口駅 29台・65台
- ◆山王駅 25台 ◆竹原駅 21台
- ◆小舟渡駅 15台

**★永平寺参る一ど禅ウォーキング**  
令和5年度 10月 開催予定  
線路跡6.2kmのウォーキングコース。禅の里を感じながら、皆さんで、またお一人でもぜひ一度歩いてみて下さい。令和4年10月23日(日)の参加者 339名

**★九頭竜フェスティバル 大燈籠ながし**  
祈りと願いを込めて今年も開催されます。イベントや各種バザーも開かれますのでぜひお越しください。お待ちしております。 8/26(土) 開催予定

**観音町駅**  
えちぜん鉄道観音町駅に利用者の利便性向上を目的とした多目的トイレが新設されました! ぜひ、ご活用ください。

広くて使いやすい 多目的トイレです。

**えい坊館** 永平寺町魅力発信交流施設

「禅と食と酒」を基本コンセプトとした、永平寺町の魅力発信交流施設。「チームラボ」制作のデジタルアート作品「禅文化体感ゾーン」では、光の群鳥が空間を自由無礙に飛び回り、不思議な感覚になります。(松岡駅から3分 定休日:火曜日)

**永平寺口駅 旧駅舎** 地域交流ステーション

登録有形文化財に登録している昔懐かしい建物

中では、ミニコンサートや常設展示ができます。どんどん、利用してくださいね。

**編集後記**

えちぜん鉄道の開業から20年。『サポート会を牽引してきたメンバーは変わりなく』と言いたいところだが、サポート会20年誌の編集過程で、過去のスクラップ写真に映える若々しく!!美しく?りりしい?時代の姿を発見し『廃線にはしない』との想いで一生懸命活動した日々が思い起こされた。が、ふと鏡を見つめ、今の我が容姿の変わりように目をつむり、ではこの先20年は・・・と、想像すらできない事に気づく。

この活動を歴史としてはならない。新たな仲間を募り、さらに多くの人を巻き込み一緒に活動しなければ、廃線を住民の力で繋ぎ止めた想いは継承できない。『乗って残そう!えちぜん鉄道!』は、幸せな未来のためにある。(岸塚 孝夫)

**えちぜん鉄道の詩**

車窓からの山や川、家並み、ほっとするね。おだやかな気持ちになれるよ。みなさん、覚えてね!

1. 菜の花畑黄色にゆれて  
長い冬が過ぎた  
春は遅い雪多い町  
電車が走る町  
この町で生まれ育って  
この電車で学校へ通った  
※小さな町の小さな暮らし  
えちてつ電車が運ぶ
2. あしたもきっと会えるあの人  
心ときめく人  
朝の電車の二両目に乗る  
名前も知らぬ人  
そんな思い出なつかしい  
出会いと愛を乗せて走る  
※(くりかえし)
3. 大雪の年バスは止まった  
車は雪の中  
だけど聞こえた電車の音  
わたしの町をつないだ  
力強い私の味方  
みんなの笑顔乗せて走る  
※(二回くりかえし)

### ごあいさつ



えちぜん鉄道株式会社  
代表取締役社長  
前田 洋一

新型コロナウイルスの影響については、通勤通学の日常利用はほぼ回復していますが、観光客をはじめとする非日常利用のお客はコロナ前の約2割減となっております。しかしながら、今年5月には感染症5類への見直しが行われることになり、明るい兆しが見えてきました。



永平寺町長  
河合 永充

皆様におかれましては、日々の活動による利用促進に対する熱意とご努力に心から感謝申し上げます。えちぜん鉄道開業20周年にあたり、これまでの町民の熱心な活動や、日々の利用を通じて、利用者にとって欠くことのできない、大切な住民の足であること等の普及啓発にご尽力をいたしてまいりました。町も駅周辺の環境整備として、町内で利用者が一番多い観音町駅に、多目的トイレを整備



永平寺町えちぜん鉄道  
サポート会  
会長  
和田 高枝

皆様には長いコロナ禍の生活いかがお過ごしでしょうか。当サポート会も残念ながら感染拡大を避けるために様々な行事を自粛してまいりました。ようやく収束の兆しが見え始めてきましたので、行事を再開し以前の活気を取り戻したい



## 永平寺町えちぜん鉄道サポート会 設立20周年記念誌発行

2度の電車正面衝突事故による京福電鉄運行停止から20年。「乗って残す」をモットーに住民必死の様々な存続活動が、現在のえちぜん鉄道へと繋いだ軌跡や当サポート会活動の取り組みをまとめた記念誌を発行します。サポーターズクラブ会員の皆様をはじめ、多くの方にご覧いただければ幸いです。



えちぜん鉄道から  
お知らせです!

えち鉄に乗って見に行こう!!

えちぜん鉄道 福井駅改札口横に大型ステンドグラス

2023.3.12  
設置!

## ジュラシックえちぜん



えちぜん鉄道「福井駅」の新たなシンボルとなる本作品。観光振興と地域の活性化を目的に、画家・絹谷 幸二氏が描き下したオリジナルの原画を、同氏の監修のもと、クレーレ熱海ゆがわら工房のスタッフらの手によって完成しました。恐竜と福井の風物が色鮮やかでダイナミックに表現された作品に仕上がっています。

◆作品概要  
作品名：ジュラシックえちぜん  
設置場所：えちぜん鉄道 福井駅 改札口横  
規模：縦約2.8m、横約7.1m  
原画・監修：絹谷 幸二氏 (画家)  
企画・制作：公益財団法人日本交通文化協会  
助成：一般財団法人日本宝くじ協会「社会貢献広報事業」  
ステンドグラス製作：クレーレ熱海ゆがわら工房

### 令和4年行事報告

設立20周年  
記念総会  
7月24日(日)  
参加者80人

コロナ禍のなか3年ぶりに開催。約80人参加。これからも「乗って残す」をテーマにえちぜん鉄道をみんなで守っていきましょうと力強く宣言しました。



全員でえち鉄の詩を合唱し「乗って残す」を誓う



3年ぶりに開催した総会で挨拶する和田会長

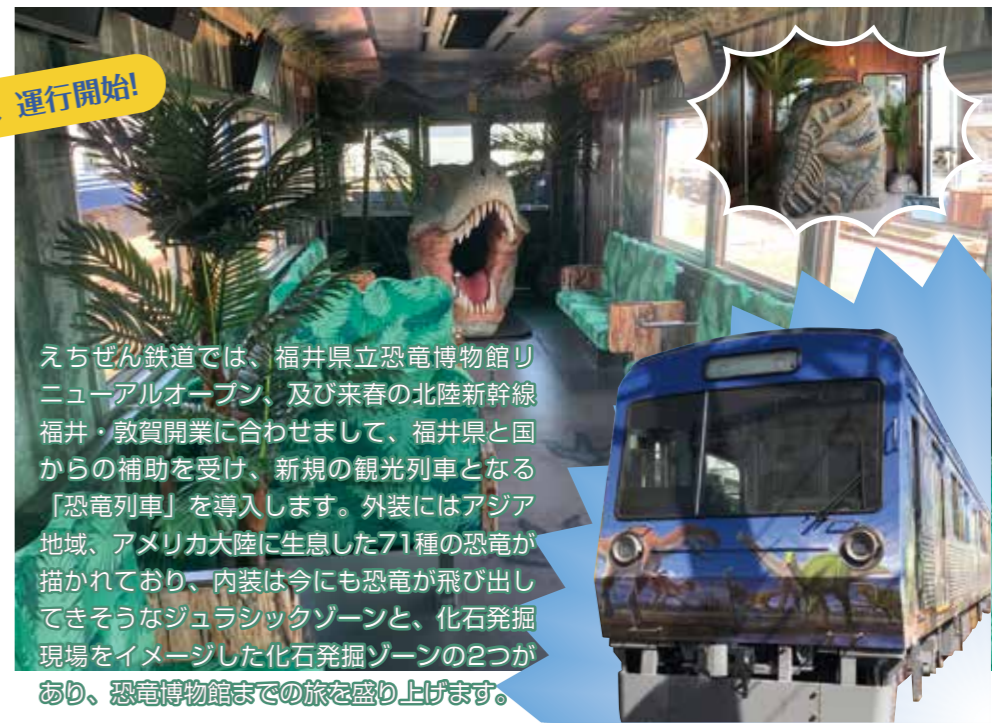
えち鉄一座の寸劇

### えちぜん鉄道 観光列車

## 恐竜列車

R5夏、運行開始!

◆概要  
名称：恐竜列車  
運行開始：福井県立恐竜博物館のリニューアルオープン (R5夏) に合わせて運行開始を予定  
運行日：土日祝 (冬季期間を除く)、及びGW、夏休み期間等の運行を予定  
料金：未定  
定員：50名  
予約：専用ホームページでの事前予約制を予定  
外装デザイン：山本 匠氏  
※詳細は現在検討中です



えちぜん鉄道では、福井県立恐竜博物館リニューアルオープン、及び来春の北陸新幹線福井・敦賀開業に合わせて、福井県と国からの補助を受け、新規の観光列車となる「恐竜列車」を導入します。外装にはアジア地域、アメリカ大陸に生息した71種の恐竜が描かれており、内装は今にも恐竜が飛び出てきそうなジュラシックゾーンと、化石発掘現場をイメージした化石発掘ゾーンの2つがあり、恐竜博物館までの旅を盛り上げます。

2023年  
行事予定

3/1 サポーターズ  
会員募集

4/21 永平寺町えち  
サポート会報発行

5月下旬  
6月上旬 永平寺町えち  
サポート会総会

未定 電車に乗って行こう/ピア電で涼もう/熱燭電車